

御幸町図書館 データベース活用事例

テーマ

起業や新規参入を考えている地域で、すでに事業を行っている同種事業者の分布状況を知りたい。

使用するデータベース

市場情報評価ナビ「MieNa（ミーナ）」（提供：株式会社日本統計センター）

※以下に掲載する画像は、データベース「MieNa」の操作画面を一部抜粋し、説明用に加工したものです。

使い方

➤ 学習塾を例にします。

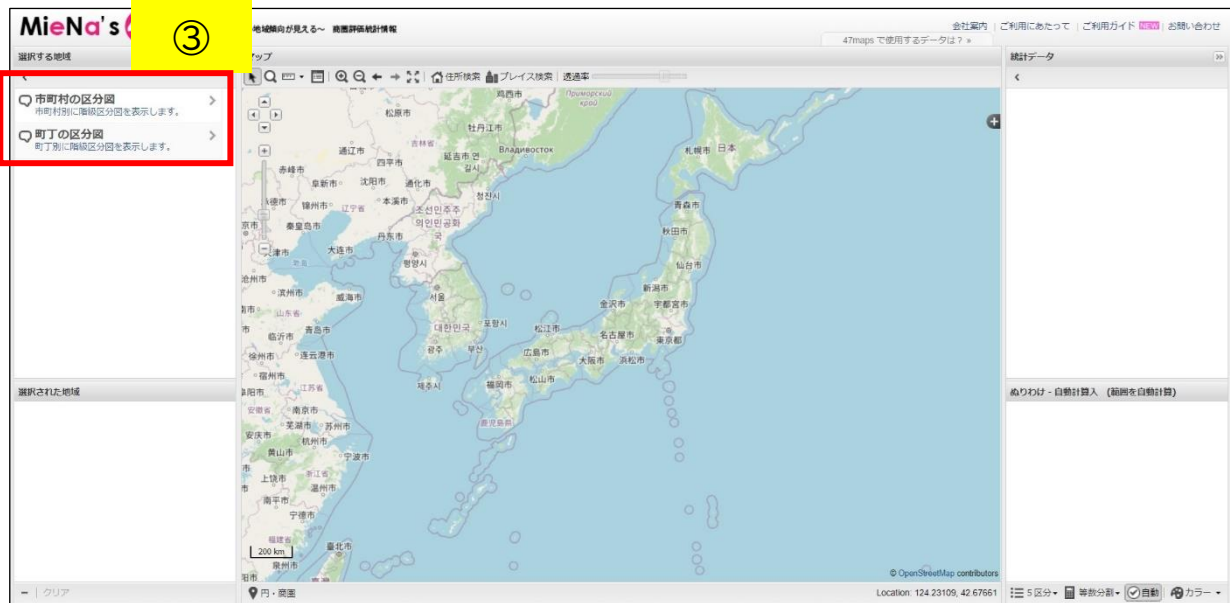
①MieNa（ミーナ）トップ画面から、「MieNa's 47maps」をクリックします。



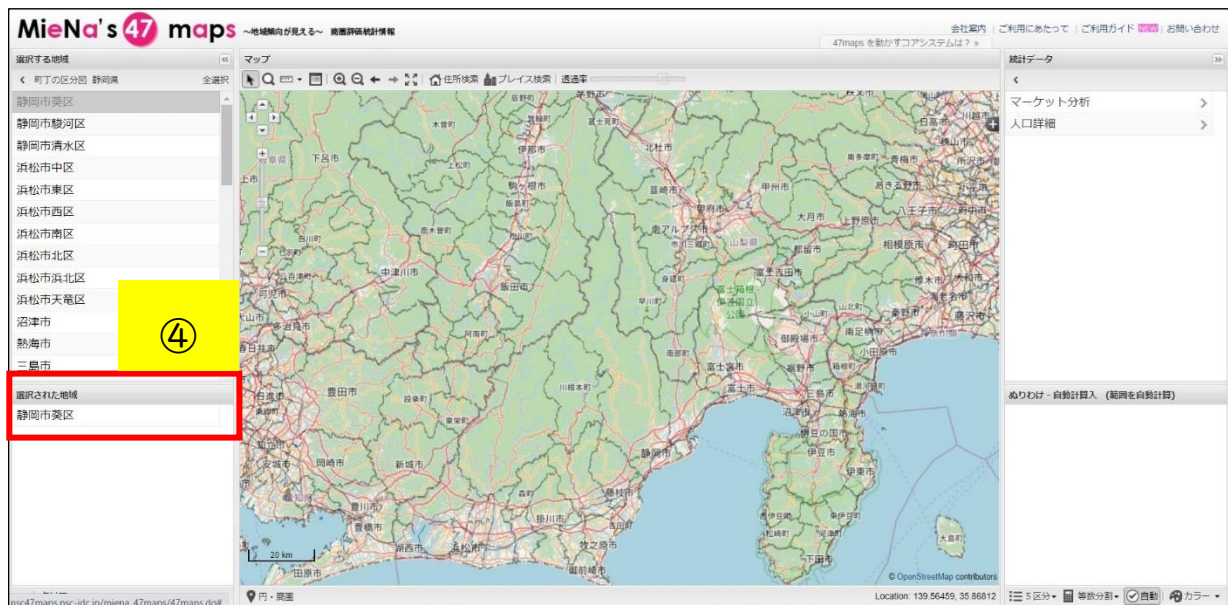
②「MieNa's 47maps」に入場します。



③最初に日本全図が表示されるので、左側の「市町村の区分図」から対象を絞り込みます。



④この事例では「静岡市葵区」を選択します。
(静岡県が収まる、やや広域な地図が表示されました。)



⑤地図上部にある「+ (プラス)」「- (マイナス)」のアイコン、地図上左端にある十字キー及び拡大/縮小ゲージで、確認したいエリアを表示させます。

(この事例では、御幸町図書館の周辺を表示させました。)



⑥地図上部にある「プレイス検索」をクリックし、検索ウィンドウにキーワードを入力して検索すると、該当する物件が青色の丸印で表示されます。

(丸印の部分にマウスのカーソルを合わせると、物件名や所在地などの情報が表示されます。)



⑦地図上で分布を確認することに加え、右側の「統計データ」の様々な指標により各町丁を階層化し、地図を色分けして重ね合わせることができます。



⑧ここでは、統計データの中から、世帯の「教育費支出額」によって各町丁を色分けした地図と重ね合わせました。

(右下に凡例があるとおり、教育費支出額が高い方から、赤>橙>黄>黄緑>緑となっています。)

